



東公民館だより

令和6年1月号

令和6年1月19日発行

みどり市東公民館

TEL 97-2721

FAX 97-2424

○ 寿大学第7回講座「フルーツと音浴コンサート」のお知らせ

令和6年2月20日（火）午前10時15分から、東公民館3階ホールにおいて、フルーツとケルちゃん音浴コンサートを開催します。

例年ですと、寿大学受講者の方だけのコンサートなのですが、今年も、どなたでも参加いただけるコンサートとして開催します。楽しいコンサートですので、皆さんお誘いあわせの上ご来場ください。



春の寄せ植え教室

季節のお花を使って寄せ植えを作ってみませんか？

令和6年
3月5日（火）
午後1時30分
～3時30分

会場：東公民館2階 講義室

募集人数：15名

講師：根岸ばら園 根岸 佳世さん

材料費：2,000円

持ち物：園芸用のはさみ・新聞紙, 園芸用の手袋

申込締め切り：令和6年2月22日（木）

申込は東公民館へ直接又はお電話ください [TEL:0277\(97\)2721](tel:0277(97)2721)



☆令和5年度 みどり市公民館大会

「なぜ公民館は「つどう」を大切にしているの？」開催について

「つどう」ことがままならなかったコロナ禍を経て、改めて公民館で「つどう」こと大切さを考えます。



日時 2024年3月2日（土） 午後1時30分～4時30分（午後1時受付開始）

場所 みどり市多世代交流館（旧福岡西小学校 みどり市大間々町塩原363）

内容 ○講演「なぜ公民館は「つどう」を大切にしているの？」

講師 群馬大学共同教育学部 兼任講師 茂木勇さん（元前橋市桂萱公民館長）

○分散会 グループに分かれ、講演の感想や公民館への想い、

これからの地域づくりのことなど、自由に話し合ひましょう。

申込・問合せ 火曜日～日曜日の午前9時～午後5時

笠懸公民館、大間々公民館、東公民館まで



童謡の父 石原和三郎の顕彰事業について



記念事業は終了しましたが、これからも、郷土の偉人、和三郎先生の功績を広める活動は続けたいと思いますので、みなさんご協力お願いいたします。

※石原和三郎の書簡や絵画など、関係資料を探しています。ご自宅に眠っている資料がある方で、資料の貸し出しや提供が可能な方は、東公民館（0277-97-2721）までご連絡下さい。

地元の財産となる資料について、情報提供、ご協力お願いいたします。



東町人口【2023.12月末】

男	女	合計	増減(前月比)	世帯数
780	874	1654	△3	846



みどモス



§ 童謡ふるさと館イベント情報 §



♪ **春の音楽祭** 令和6年3月31日(日) 10:00~16:00 開催します。

今年も童謡ふるさと館では、春の音楽祭を開催します。
ただいま出演者調整中ですが、ファミリーホール以外でも歌あり、
演奏あり、踊りありと盛りだくさんです。

口笛世界一の方の生演奏、珍しい楽器の演奏などとあわせて
ワークショップ、ミニ古本市、キッチンカーなども来場予定です。
参加費 500 円で楽しめる、おもしろ音楽祭です。
詳細は後日改めてお知らせします。
ぜひ、お誘い合わせの上、ご来場ください。



東公民館を使ってみませんか？

東公民館は、昭和 55 年に開館しました。
ホールや会議室、講義室、和室、ロビー、
図書室などあり、無料で使用することができます。

利用を希望される方は、東公民館 (97-
2721) に空き状況を確認し、利用申込書を
提出してください。

皆さんの声をお聞かせください。

公民館で開催してほしい教室、講座、イ
ベントなど、皆さんの声をお聞かせください。
予算の都合で、すべて開催できませんが、
要望の多い事業を開催していきたいと思
います。

現在の東公民館で、やってみたいことがあ
れば、お知らせください。

☆今年度の紙上講座は、別冊となりました。読み応えのある内容をお楽しみください。☆

間もなく、東支所の改修工
事が始まります。

工事が始まると、約 1 年間、
庁舎横の通路が少し狭くなるほ
か、駐車スペースも少なくなり
ます。公民館等をご利用の皆様
にはご迷惑をおかけしますが、
ご協力をお願いいたします。

庁舎の工事が終わると、東公
民館は庁舎に移転します。

今までと違う場所での活動に
なりますが、皆さんに気持ちよ
く使って頂けるよう、環境整備
ができればと思います。

新年も半月以上過ぎましたが、い
かがお過ごしでしょうか？

今回は、イベント案内的な公民館
だよりになりました。

今年もいろいろイベント計画
中です。楽しい音楽イベントや講座・ワ
ークショップを地域の皆さんと一緒
に、公民館でも、童謡ふるさと館
で、できたらいいなと考えていま
す。少ない人数で実施する事業が多
いため、行き届きませんが、今年も
よろしくお祈りいたします。



あずま文芸

俳句

秋晴や 孫の入賞 持久走

水清し 今生の川 鮭登る

カメラマン 並びし橋や 紅葉狩り

短歌

孫の名が善行表彰の一端に

老の二人は 何度も見返す

車中にて 新スニーカーの脚を組む

娘二人の 声心地良く

旧校舎 黄色白色紫の

ビオラ植えをり華やかになる



影澤美代子

米田展彗

金子照子

今泉紀美代

千葉正篤

高瀬安代